



おしのっ子だより

学校教育目標 『心豊かで 自ら学ぶ たくましく活力のある子どもの育成』

* ふれあい遊び広場 ご協力ありがとうございました！

11月2日の土曜日に「ふれあい遊び広場」が開催されました。10グループの遊びに、50名近くの地域の指導者の方々が集まってくださいました。子どもたちが、日ごろなかなか遊ぶ機会のない遊び道具を作ったり、遊んだりして、親子で交流することが出来ました。

保護者アンケートにも、「みんなで作りながらおしゃべりもでき、とばした飛行機が遠くまで飛ぶのを見る子どもたちがとても楽しそうだった。」「いろんな工夫をして、上手にバランスが取れていた。」「楽しそうにしていました。」「自分オリジナルの絵をかいて楽しそうに作っていた。」「なつかしかった。」など、喜びの感想が寄せられました。

作った遊び道具や作品は、これからも家で活用することと思います。お忙しい中、ありがとうございました。



「紙飛行機、竹でっぼう、かるた、竹ぼっくり、羽子板、お手玉、リース作り、昔の遊び、どんぐりゴマ、バランス、絵手紙」の10チームに分かれて、楽しみました。大きな竹を、同じ大きさにたくさん用意してくださったり、講師の方が拾ってきた大きなどんぐり、羽子板の羽根等を使って、子どもたちは思いっきり遊んだり、自分の作品を作り上げて持ち帰ることが出来ました。とても有意義なうれしい時間でした。

* おしのハローワーク・・・どんな仕事があるのかな？

今年は、1年生「窓ガラスをきれいにしてみよう」、2年生「心臓マッサージを体験してみよう」、3年生「世界の人とコミュニケーションをとるには」、4年生「お金について考えてみよう」「家の設計について」、5年生「命がある食べ物の話」、6年生「刑事裁判のしくみ」のテーマでおしのハローワークが行われました。

学校の学習で「キャリア教育」がありますが、身近な人が教えてくれることで、現実的な仕事として、子どもたちに強く印象に残ることと思います。鴛野小の保護者やOBの講師の先生方のお陰で、学校で貴重な体験ができました。ありがとうございました。



学年ごとに、楽しく学ぶことができました。

